学校番号	1009

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語（後）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（三省堂）						
副教材等	「重要頻出漢字リアルマスター3300」　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・論理的な思考と、柔軟な発想ができる幅広い視野、他の考えを受け入れる寛容性と論点を見抜く力を身に付けてください。
・予習復習の課題を出します。必ず取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期テストは学習計画を立て臨むようにしてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
（１）　実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（２）　論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）　言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、適切に使っている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 必要な情報を用い、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	・AI時代のメディアリテラシーについて考察する。 ［教材］ 流言とメディア	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	多言語社会の現実や「可能性」について考える。 ［教材］ 夢は何語で見る？	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	「対話」の言葉のあり方を考える。 ［教材］ 「対話の言葉をつくる」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	いま求められるケアについて考える。 ［教材］ 母親のための酸素マスク	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	落語「千両みかん」を経済学的な視点で読み直す。	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文	定期考査	定期考査	ワークシート

2	［教材］ 落語の中の経済学	章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。		ワークシート	振り返りシート
	スポーツとナショナリズムの関係を考察する。 ［教材］ スポーツとナショナリズム	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：・進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	現代の「貧困」問題を構造的に捉え直す。 ［教材］ 南の貧困/北の貧困	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：・進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	人はなぜ「恐怖」を感じるのか、「自我」との関わりから理解する。 ［教材］ 恐怖とは何か	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
3	「リスク社会」の分析をとおして現代社会の諸課題を考察する。 ［教材］ リスク社会論	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		c:・進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。			
	コンクリート建築から「近代」という時代の特徴を考える。 ［教材］ コンクリートの時代	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間